

7月改選期より農業委員の選任方法が変わります。

～農地利用最適化推進委員が新設されます～

★農業委員14名

(公募・推薦により、議会同意の上、町長が任命)

★農地利用最適化推進委員10名

(公募・推薦により、農業委員が委嘱)

- ◎主な仕事(農業委員も農地利用最適化推進委員も共通任務)  
 総会議決権は農業委員のみ  
 →担い手へ農地集積・集約促進  
 →耕作放棄地の発生防止と解消  
 →農業への新規参入の促進  
 →農地利用最適化推進に関する指針の策定



米は町の宝(南小)

**欠** 員ができたときはどうする。  
 町長 次回の改選期に補充することになり、すぐ選ぶ必要はない。

**条** 例にない青年と女性をどうする。  
 町長 条文にはないが、青年と女性を入れる。  
 村形 昌一 議員

農業委員会条例設定(全員賛成)

**新** たにできる推進委員は月1回の定例会に出席できるのか。  
 町長 出席し意見を述べることが出来る。ただし、採決には参加できない。

**改** 正後、建議ができていないとあるが。  
 町長 農業委員会と町が問題を出しあい良い農政を目指す。  
 遠藤 宏司 議員

**新** しい事業をどうやって知らせるのか。  
 町長 チラシや区長、民生児童委員を通して周知させていく。

**法** 人運営のための補助金はどこから。  
 町長 地方創生加速化交付金として国からの補助  
 村岡 藤弥 議員

追加議案  
一般会計(全員賛成)  
NPO法人の問口除雪



地域おこしの拠点となれ!(駅前)



**一** 般会計(全員賛成)  
**地** 域おこし協力隊  
 各 議 員  
**1** 月15日暮張に隊員募集に行くところがあるが、どんな人物に何をしてもらうのか。

**現** 代社会にマッチするSNS(※)を駆使し、町を発信できる人を採用すべき。  
 町長 そのつもりで隊員を探そう。  
 ※SNSとは、ソーシャル・ネットワークキング・サービスのこと。社会的ネットワークをインターネット上で構築するサービス。

**年** 齢、男女の制限はあるのか。  
 町長 男女雇用機会均等法により男女を問わず20歳以上とする。

**町** 民が大石田町にふるさと納税できるのか。  
 町長 可能だが、町民の場合は返礼品はない。

**返** 礼品に紀文食品を入れるべきでは。  
 町長 生ものを中心なので現在会社と話し合い検討中。

**1** 億円が少ないとは言わないが他では何十億円のところもあるもっと努力すべき。  
 村岡 藤弥 議員

**参** 議院選挙で12時をすぎても報酬が1日分であったというが。  
 町長 開票が9時開始で、明確な基準はないが、1時間以内のオーバーの場合は1日分としている。

**選** 挙立会人報酬  
 町長 返礼品も80品目に増やした。トップセールスに励み町の名を知らしめていく。

**参** 議院選挙で12時をすぎても報酬が1日分であったというが。  
 町長 開票が9時開始で、明確な基準はないが、1時間以内のオーバーの場合は1日分としている。



新たな農業委員会制度はじまる  
 より農家によりそった農政を望む